これはべんりじゃ！
これは使える！

書く・話す力を助ける iPhone・iPad の活用

広島市立城山中学校
田中勤子

１年前　転校してきたＡくん

中学校2年生
知的障害特別支援学級在籍
３年の兄とともに

軽度の知的障害

ADHDの疑い

構音に困難さを持っている

お母さんの思い

構音の困難さを改善させたい！

・特別支援学級学級在籍のため、ことばの教室に通えなかった。
・小学校の時は支援学級で構音のトレーニングを受けていたが、まだ改善されていない。

転入時の様子

無口
ほとんど話さず
あまり聞き取れず
聞き返すと「もういい」とあきらめる

Q 友達の名前は？
A「ゆうちくん」
Q ゆうじくん？
A「ゆうちくん…
　　もういいです…」

実態として

- 特定の語音(イの段、キ、ギ、シ、ジ、チ)など、間違いやすい音はあるが、一貫性はない。
- 重い構音の問題というよりも、聞き分けの苦手さや、聞き間違いをそのまま覚えてしまっている状況がうかがわれた。
- しかし、年齢相応の明瞭な発音でないため、本人は話すことにとても抵抗がある。

実態として

- 書字においても誤表記が見られる。
- 五十音順が覚えられない。
- 漢字が正しく書けない。
- 日記の文章は決まったパターンで書く。

彼の困り感をまとめると

構音の困難さ

・聴覚的な弁別のできない特定の語音
・ひらがなの誤表記

記憶力の弱さ

・漢字を想起して書けない
・使いたい言葉が想起できない

「話す」ことへの苦手意識
「書く」ことへの困難さ

言語活動の楽しさ、
伝えることの喜びを
味わわせたい！！

何から取り組もうか…

彼の音の誤認識に対してどうアプローチすればいいか…

まずは彼が小学校で行なっていた

口や舌の体操

音の弁別練習

発音練習など　を実施

国語や自立活動の時間にトレーニングを始めると・・・

なつかしい
なぁ

え～
また やるん？
もう飽きた！

彼は思春期真っ只中！

アプローチのし方を変えよう！

楽しくないと
学校じゃない！

iPhone・iPad を使おう！

「話すこと」への苦手意識に対して①

カルタやクイズで声を出そう

強制ではなく、自然に自分から大きな声が出せるように

「話すこと」への苦手意識に対して②

音声認識機能を使って発音練習

産出音を
音声認識機能
で文字化→
視覚で確認

「話すこと」への苦手意識に対して③

読み上げ機能を使って音の聞き分けの練習

ゲーム感覚で
楽しみながら

書くことの困難さに対して①

キーボード入力を始める前に

五十音順の復習

iPadで「YouTube」から
GReeeeNの
「あいうえおんがく♫」を検索

映像を見ながら歌って覚える

「書くこと」の困難さに対して①

キーボード入力を始める前に

自分が楽な入力の仕方をさがす

ひらがな入力も
ローマ字入力も
音声入力も

どれもできん

むずい！
めんどい！

「書くこと」の困難さに対して①

手書き入力
フラワーフリック入力
を試すと

これは便利じゃ！！
これは使える！！

「書くこと」の困難さに対して②

予測変換を上手に使う

ユーザ辞書に、彼が書き間違える言葉を入れ、選択候補を増やし、正しい表記を選べるようにする。

これは便利じゃ！！
これは使える！！

iPhone・iPadを彼仕様にしていく

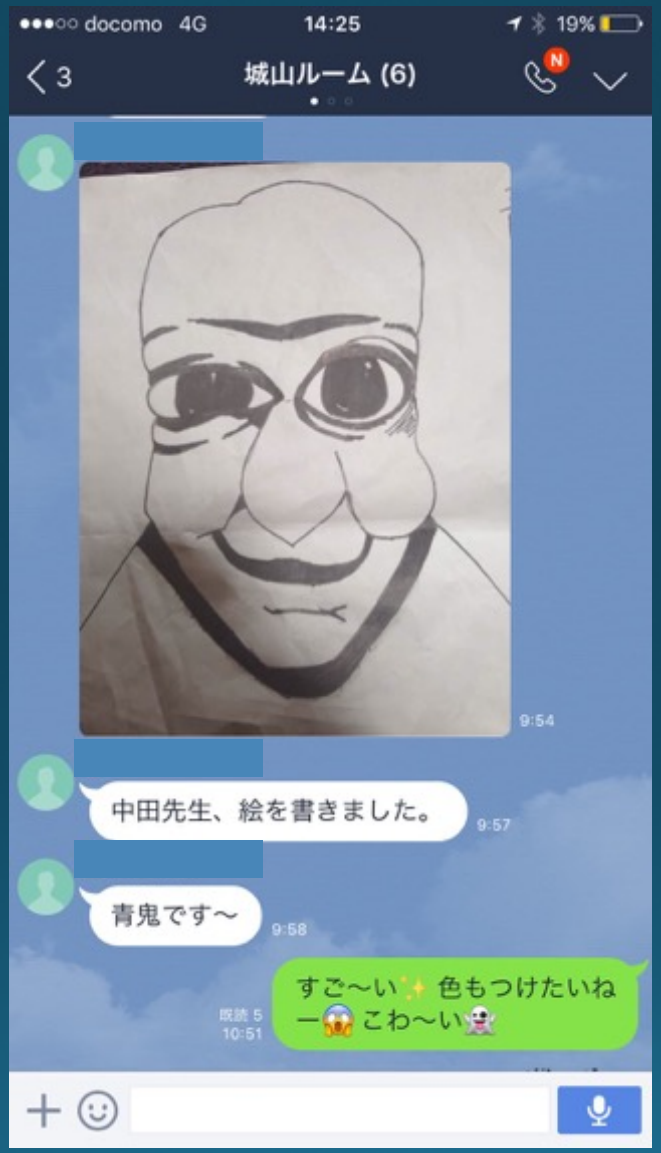
「書くこと」の困難さに対して③

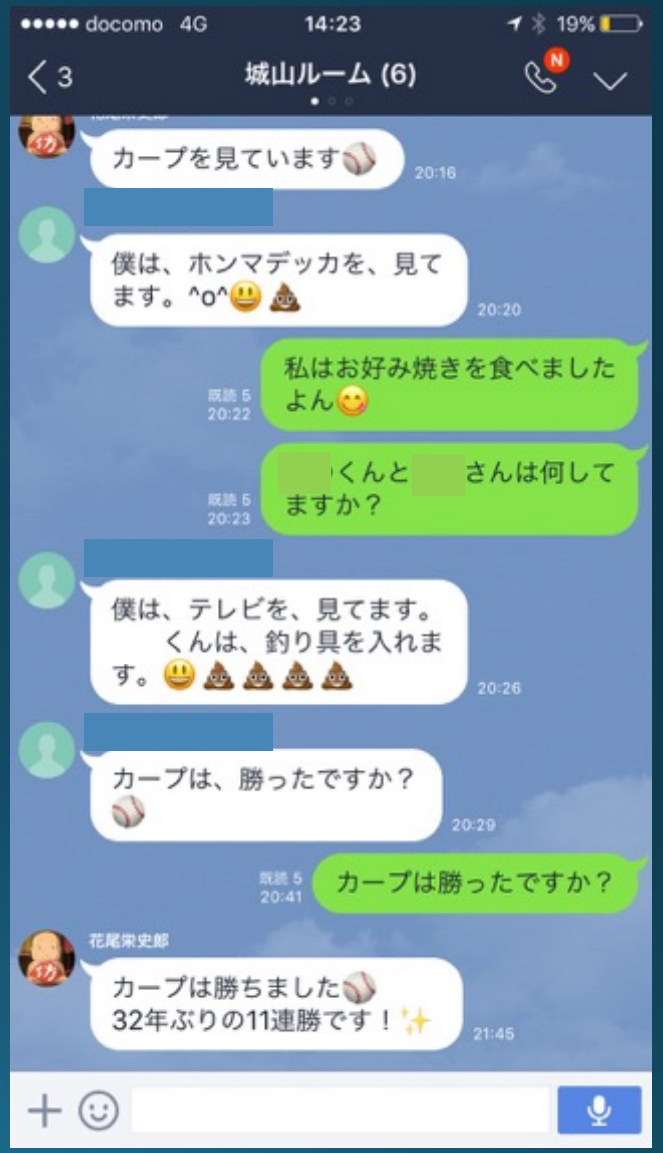
生徒３名と指導者３名で
グループトークを始める

硬い文をほぐそう

書くことを伝えることに

3
城山ルーム (6)
6/6(月)
11:09
りくじょうきろくかいに、でましたょーん😀💩
11:14
中田先生
マジ〜かっこいい　さん😆💗↑
2位?
11:37

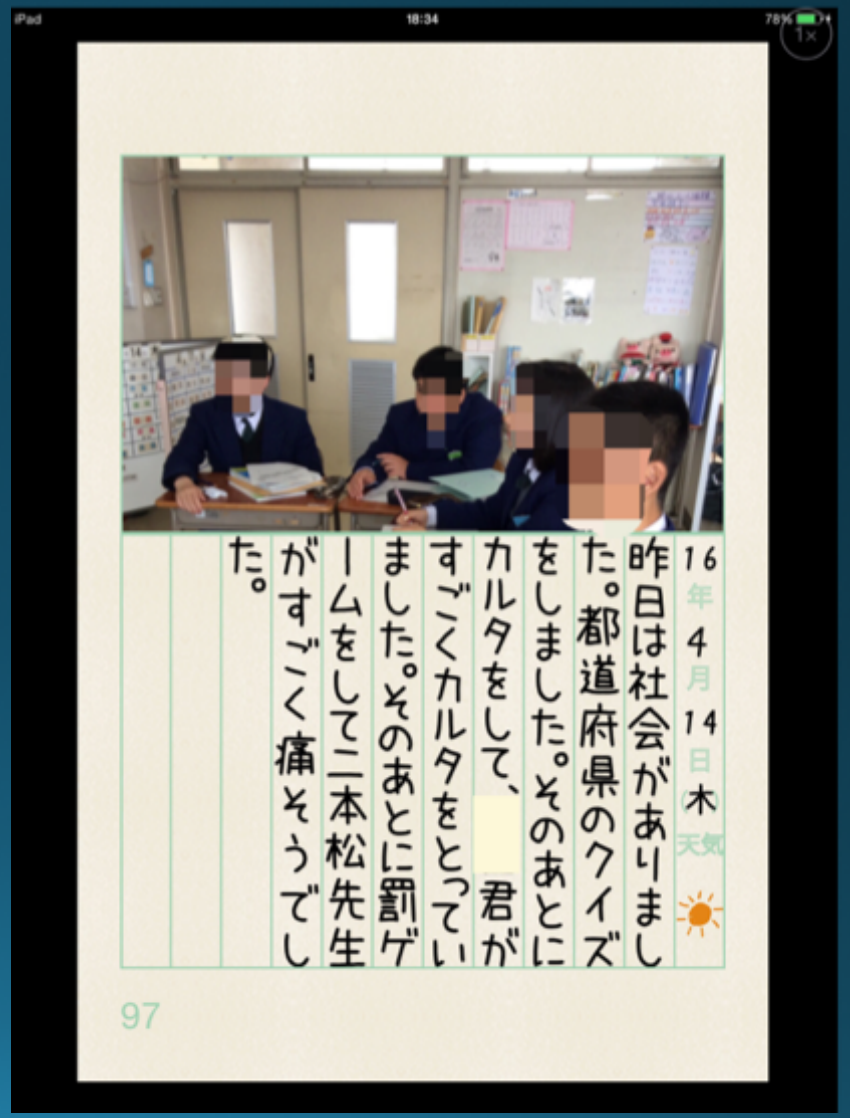

docomo 4G 14:25 19%
3
城山ルーム (6)
9:54
中田先生、絵を書きました。
9:57
青鬼です〜
9:58
すご〜い✨ 色もつけたいねー😱 こわ〜い👻
既読 5
10:51


docomo 4G 14:23 19%
3
城山ルーム (6)
カープを見ています⚾
20:16
僕は、ホンマデッカを、見てます。^o^😃💩
20:20
私はお好み焼きを食べましたよん😋
既読 5
20:22
くんとさんは何してますか？
既読 5
20:23
僕は、テレビを、見てます。
くんは、釣り具を入れます。😃💩💩💩💩
20:26
カープは、勝ったですか？⚾
20:29
カープは勝ったですか？
既読 5
20:41
花尾栄史郎
カープは勝ちました⚾
32年ぶりの11連勝です！✨
21:45

「書くこと」の困難さに対して④

クラス日記を作ろう

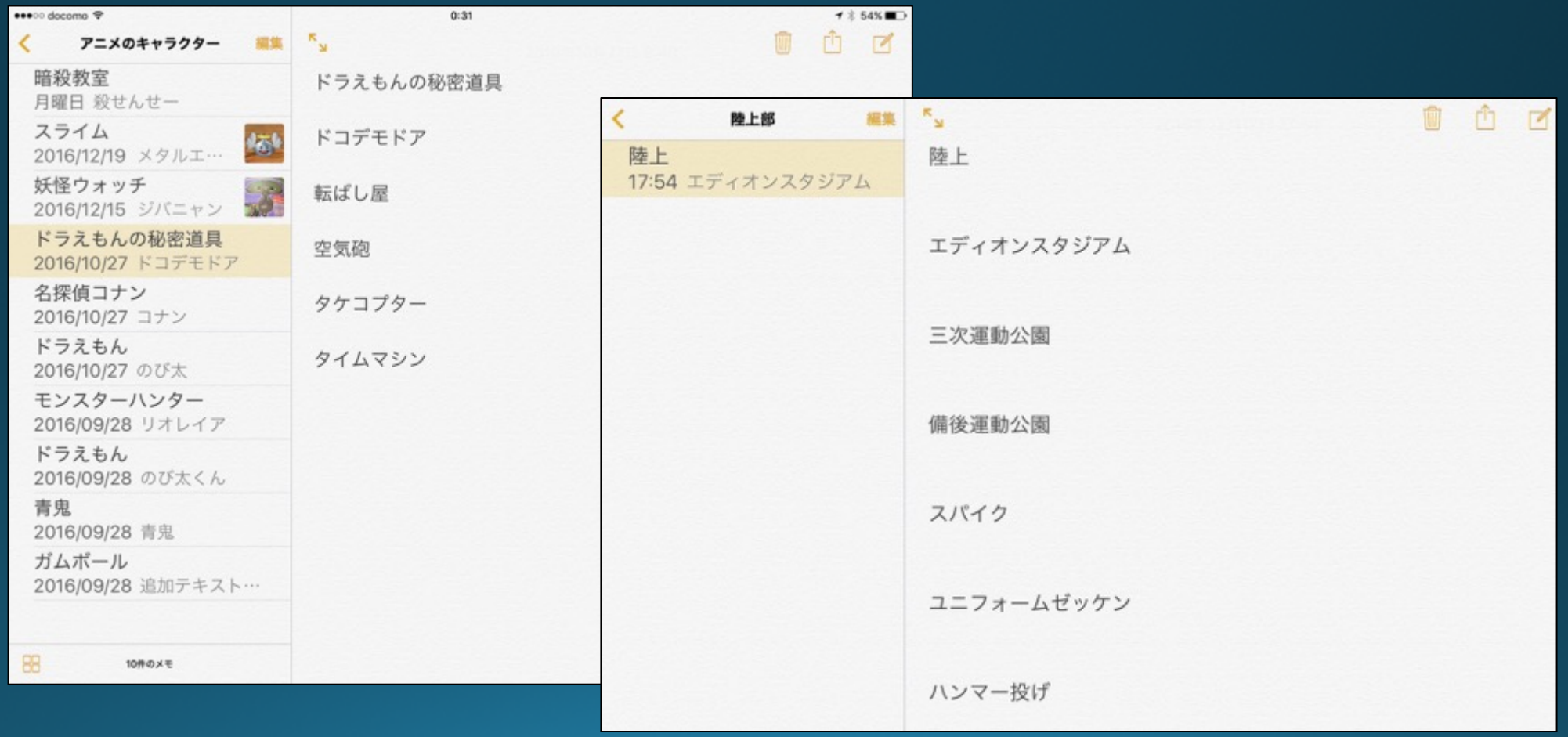
みんなでしゃべって、みんなの活動を文章にする



場の共有→共感→みんなで文章化
彼の文章表現も変わっていく

「書くこと」の困難さに対して⑤

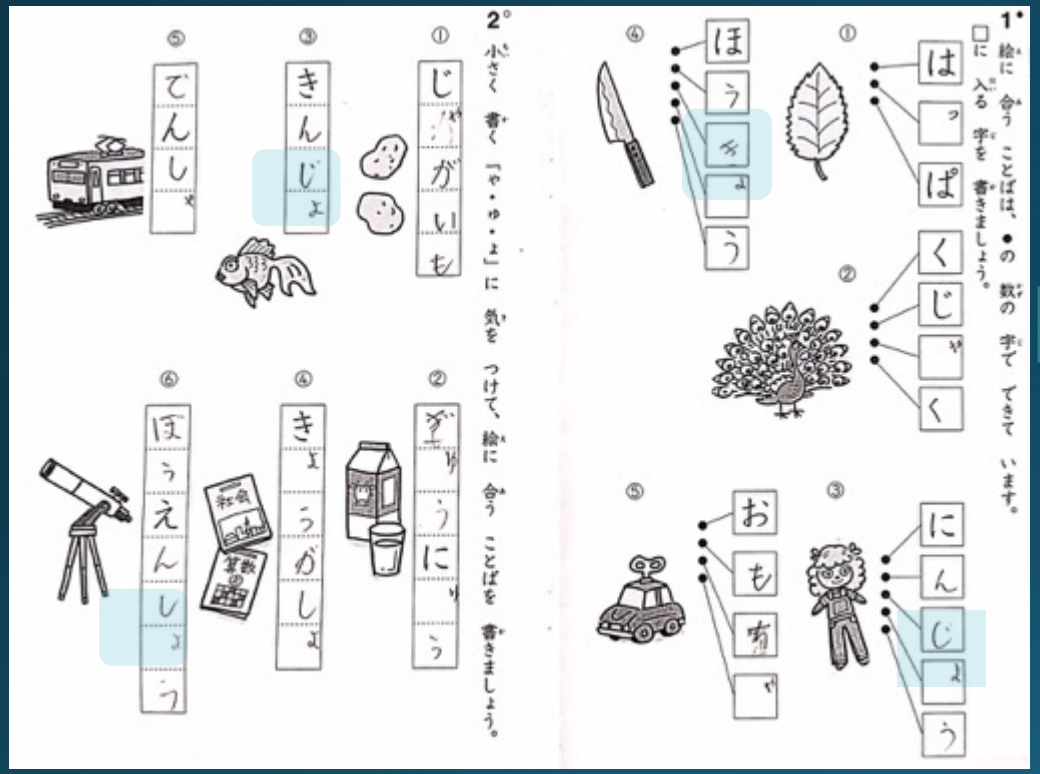
マイ言葉辞典をつくろう

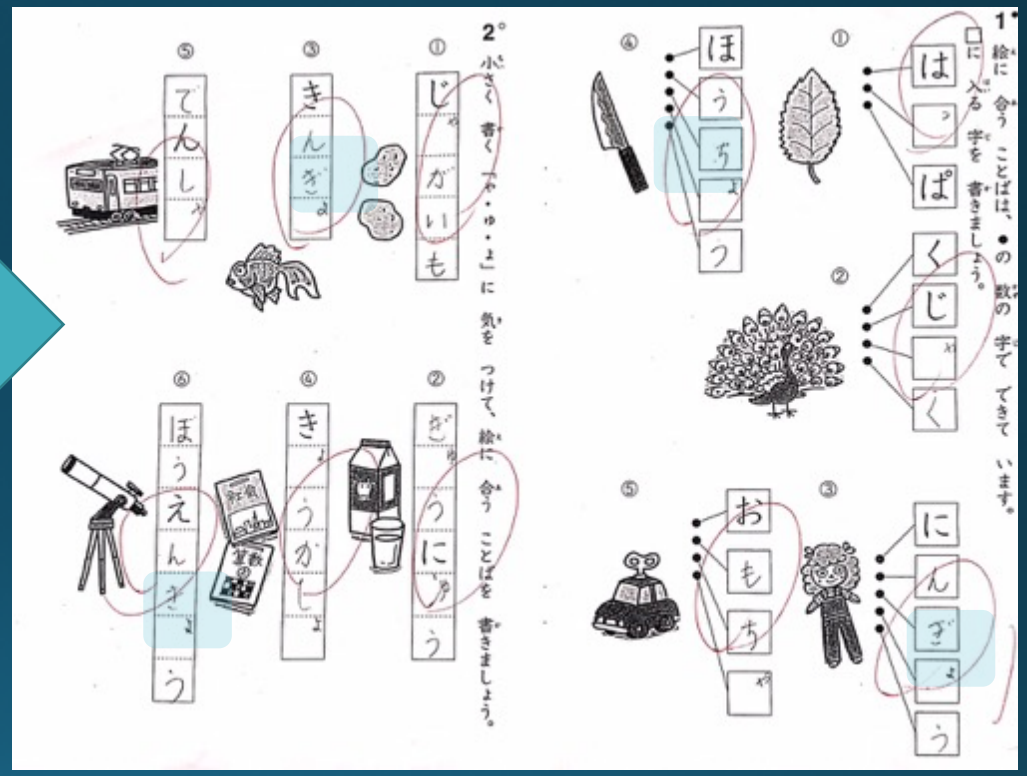


カテゴリーごとに言葉集めを楽しみ、集めた言葉を「メモ」に入力していった。

作文や日記を書く時に活用

Aくんの変化～書字の誤りが減る

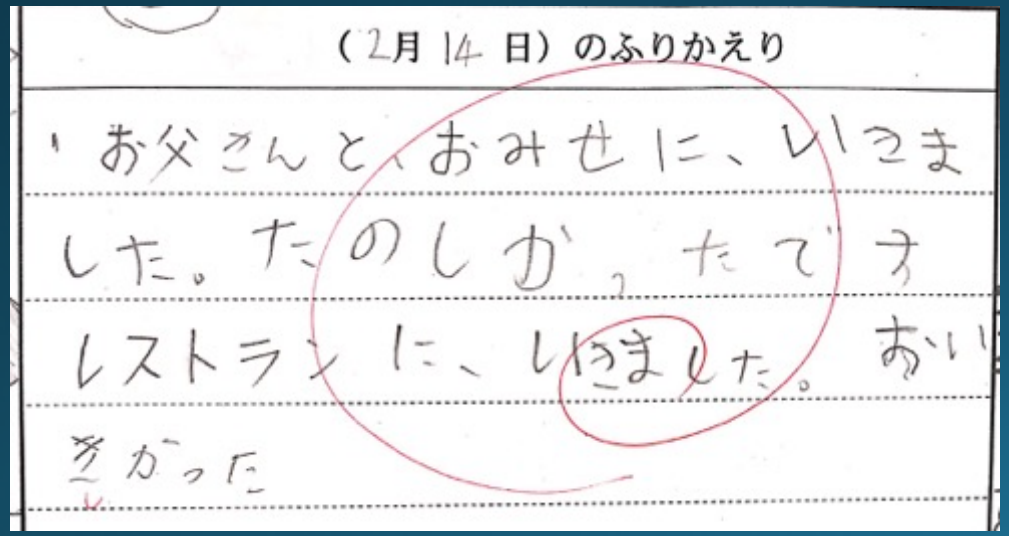




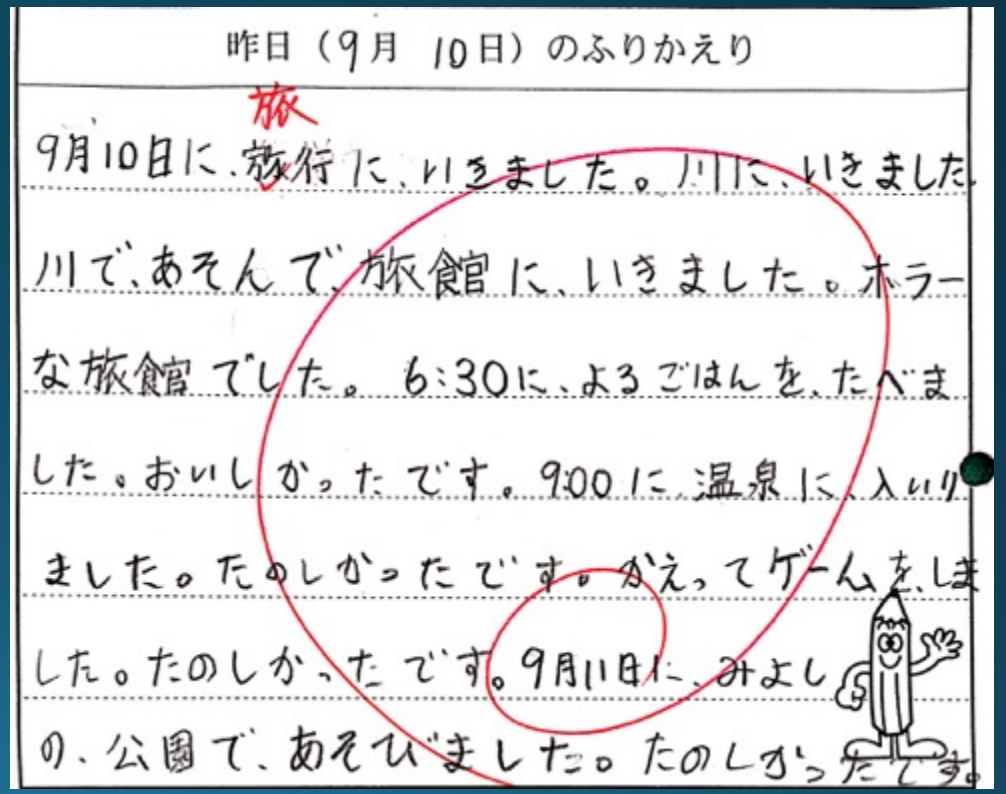
１月に実施したテストでは誤表記が見られた箇所が９月に実施したテストでは正しく書けている。

Aくんの変化～書くことへの抵抗が減る

日記の文章に変化が見られる。書くことに慣れ、書字にも大きな変化が見られる。



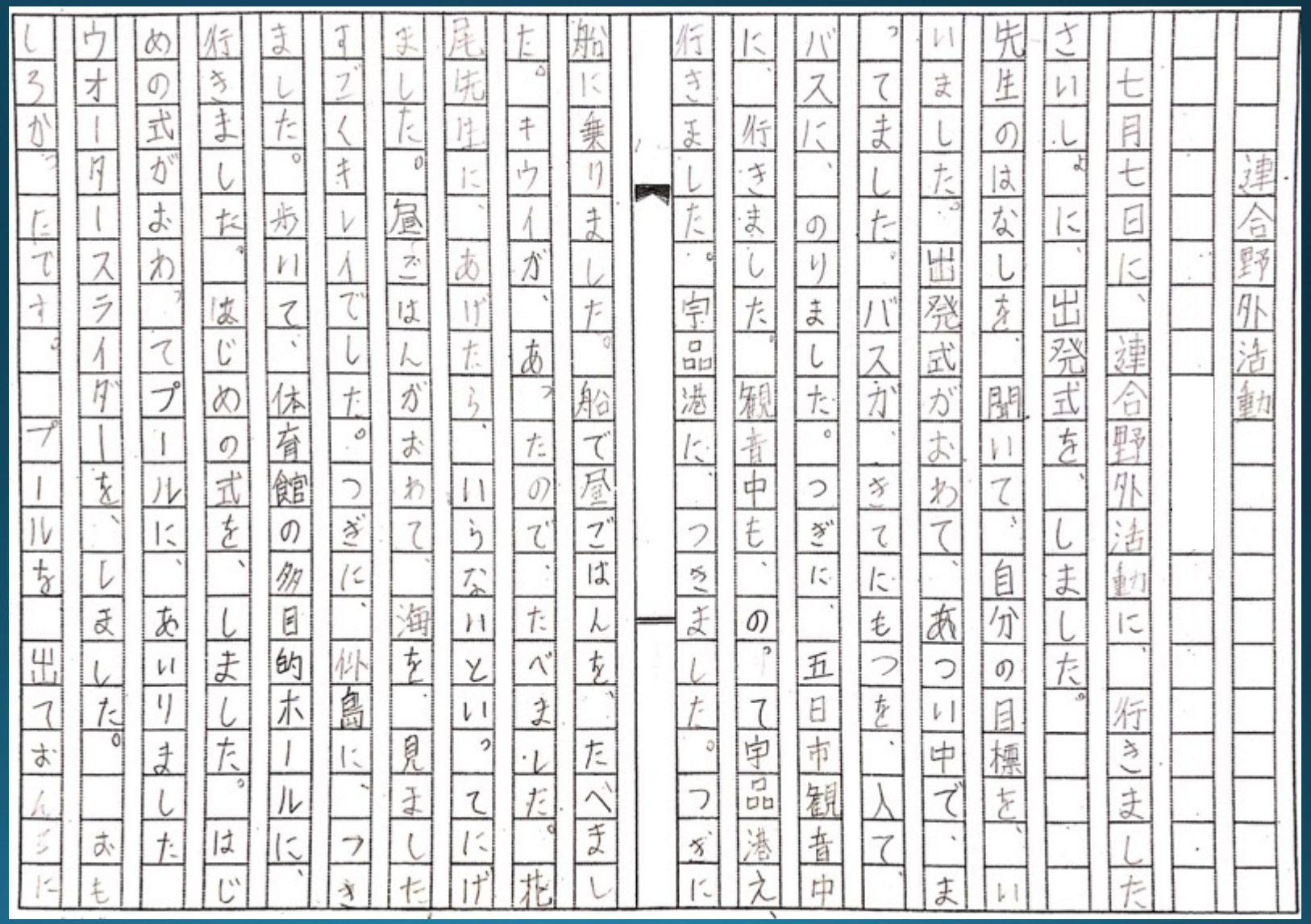
2月１４日の日記



９月１０日の日記

Aくんの変化～書くことへの抵抗が減る

７月の野外活動の後には、意欲を持って作文に取り組めた。



連合野外活動

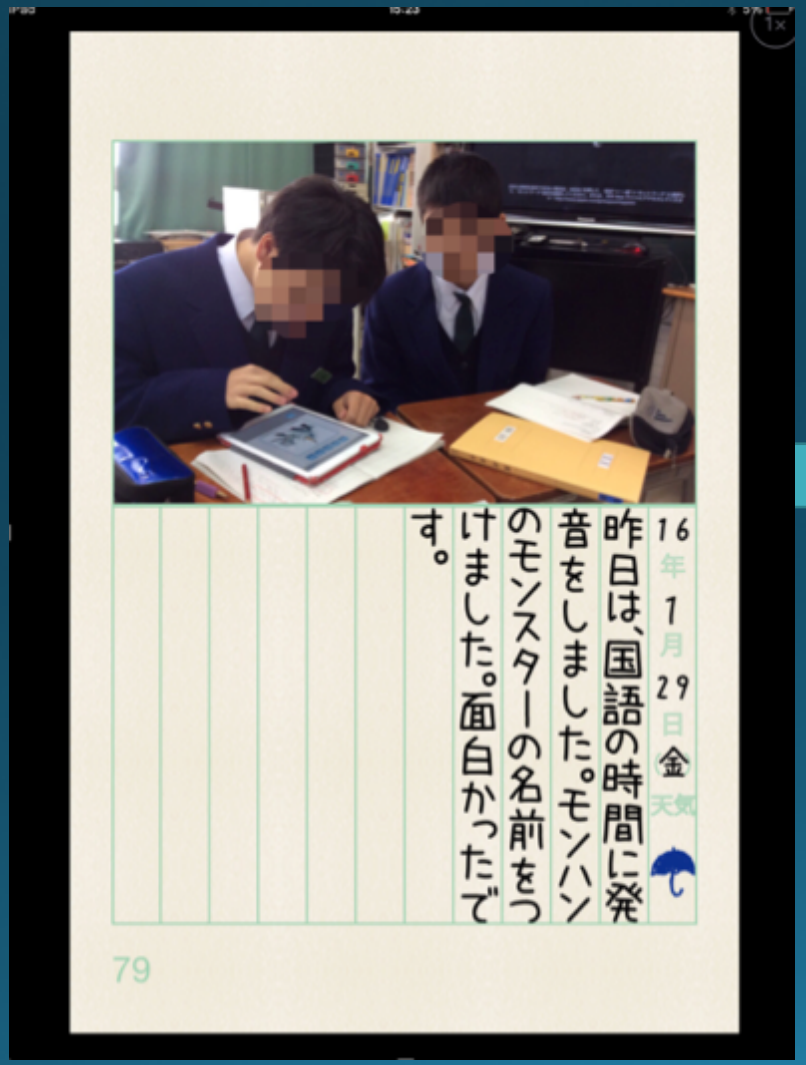
七月七日に、連合野外活動に、行きました。

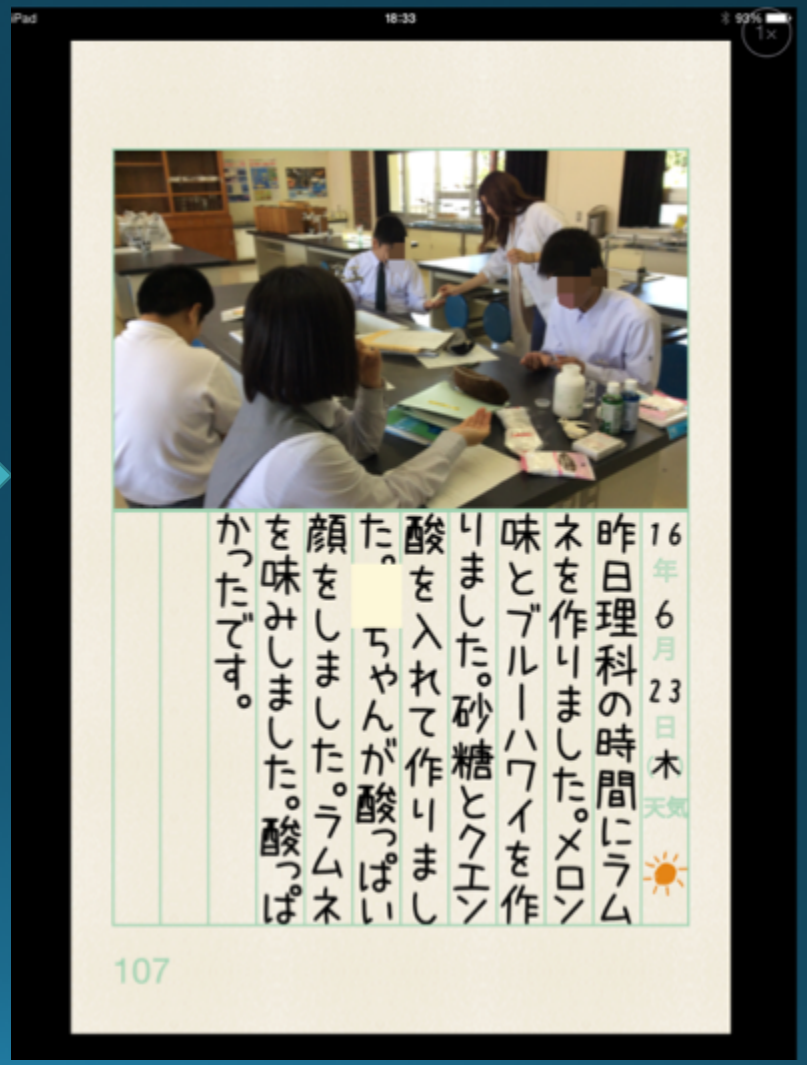
さいしょに、出発式を、しました。

先生のはなしを、聞いて、自分の目標を、いいました。出発式がおわて、あつい中で、まってました。バスが、きてにもつを、入て、バスに、のりました。つぎに、五日市観音中に、行きました。観音中も、の。て守品港え、行きました。守品港に、つきました。つぎに、船に乗りました。船で昼ごはんを、たべました。キウイが、あったので、たべました。花尾先生に、あげたら、いうないといってにげました。昼ごはんがおわて、海を、見ました。すごくキレイでした。つぎに、外島に、つきました。歩いて、体育館の多目的ホールに、行きました。はじめの式を、しました。はじめの式がおわて、プールに、あいりました。ウオータースライダーを、しました。おもしろかったです。プールを、出ておんせんにたてす。

Aくんの変化～書くことへの抵抗が減る

今までにない表現が見られる。





Aくんの変化～おしゃべりになる

９月、家族で出かけた時にiPhoneで写してきた写真をみんなに見せながら、家庭での出来事を話し始めた。

「話題の種」のはじまり

Aくんの変化～おしゃべりになる

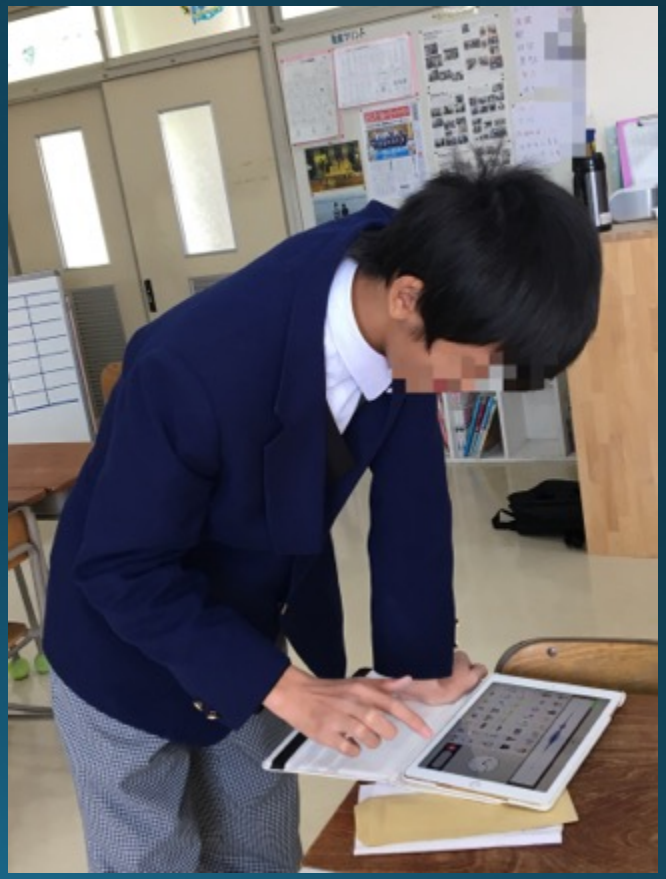
これを見てください

昨日、僕が作った画像です。

Aくんの変化～人前でも話せる

校外学習でNHKに行くと、お天気キャスターに挑戦！

ボイスチェンジャーのアプリで遊ぶ
大きな声を出して自分の声を録音して遊ぶ



Aくんの変化～人前でも話せる

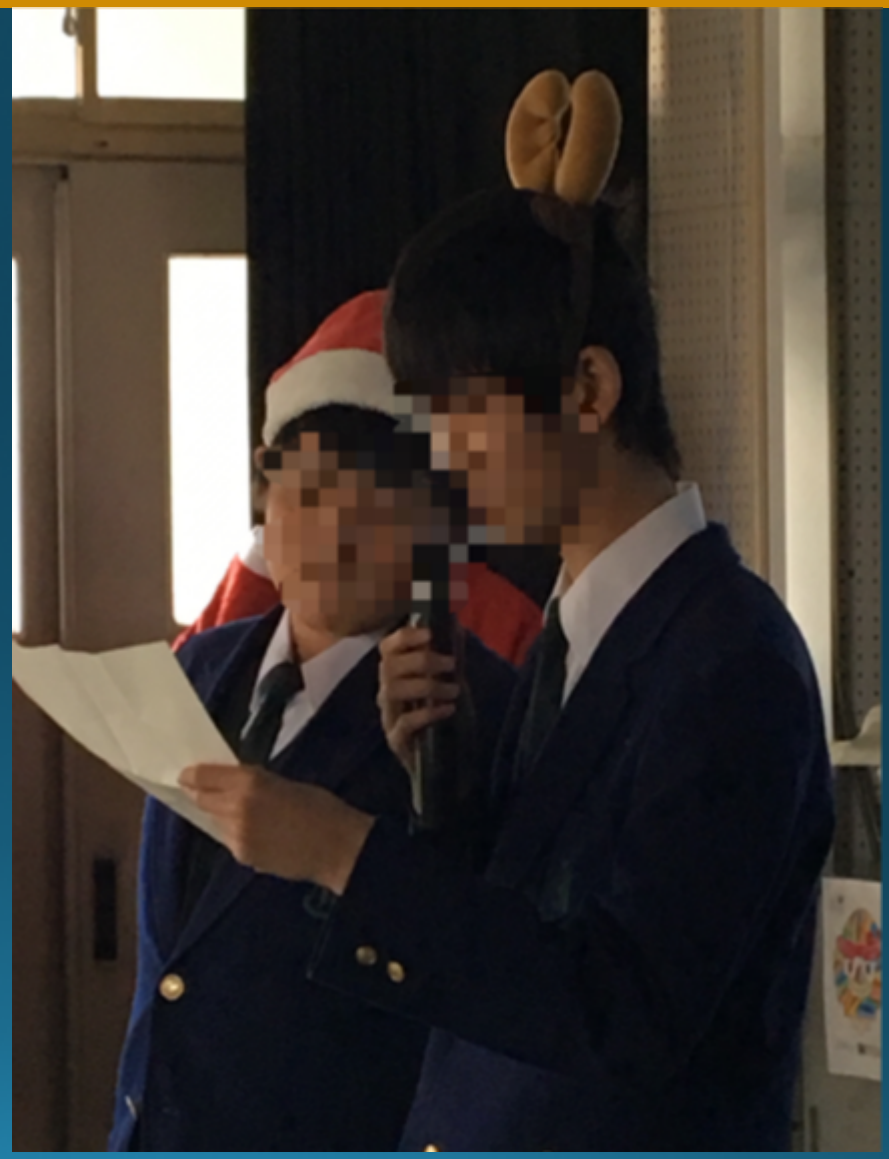
画像や動画の加工に
ハマった彼

自分の作った画像や動画を誰かに見せたくて見せたくて・・・

小学校との交流会で
中学校の紹介ビデオを作って見せることを提案すると・・・

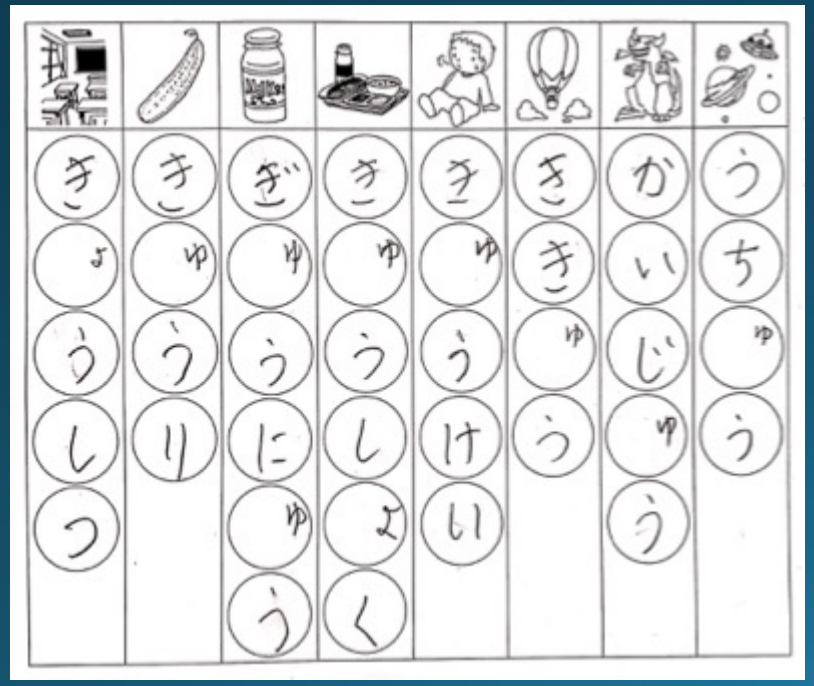
Aくんの変化～人前でも話せる

50人の前でもスピーチを嫌がらず、マイクを持って自分が作った動画の説明をした。



Aくんの成長をまとめてみると

自分の苦手な音を意識して聞き取るようになった

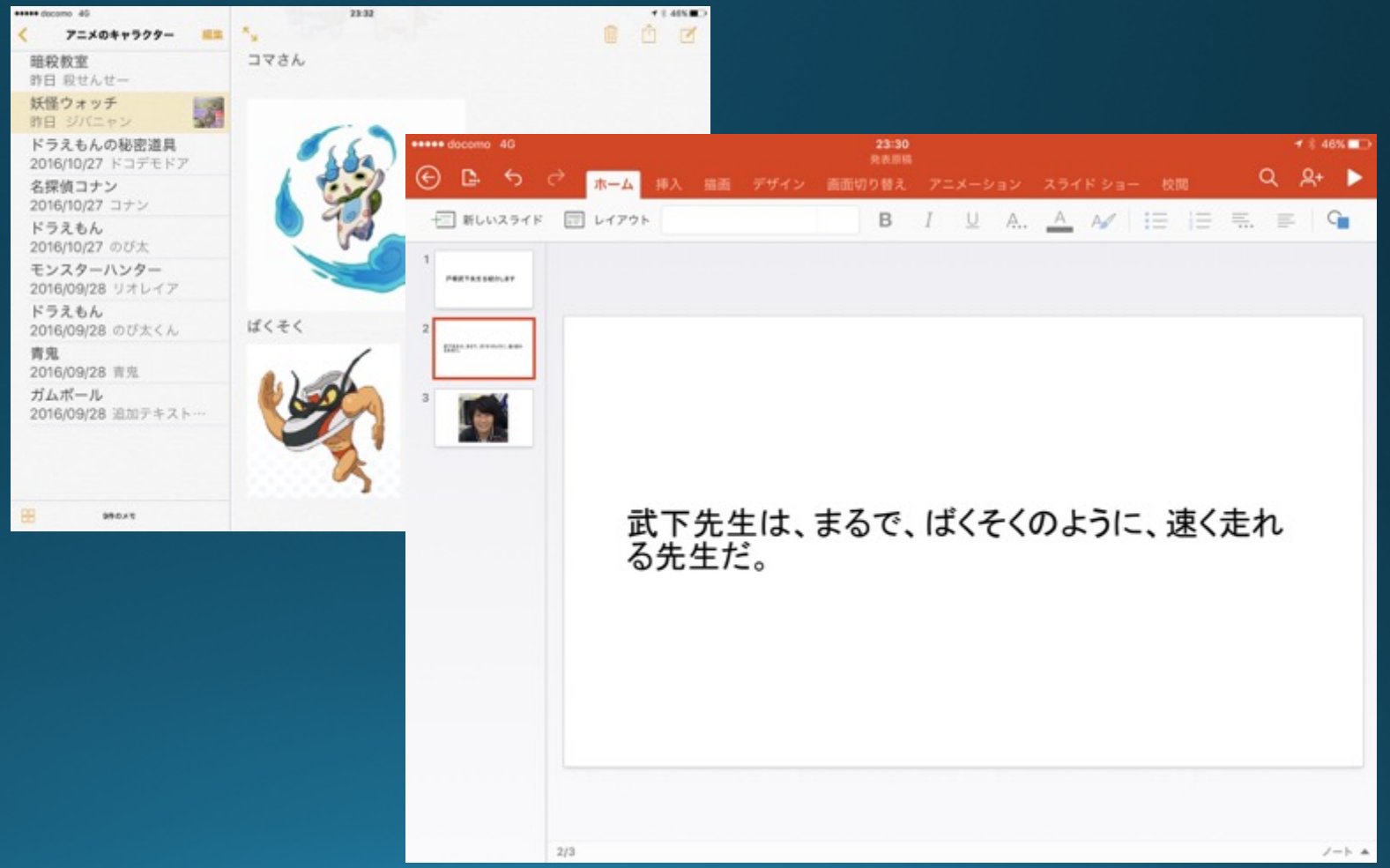


聴写では、「ぎゅうにゅう」の「ぎ」を「じ」と書いて誤りに気づき、書き直すことができた。

自分でマイ言葉辞典を使い始めた

国語の時間、先生を何かに例えようと悩み、自分からマイ言葉辞典に入っている言葉を探して、文を考えた。

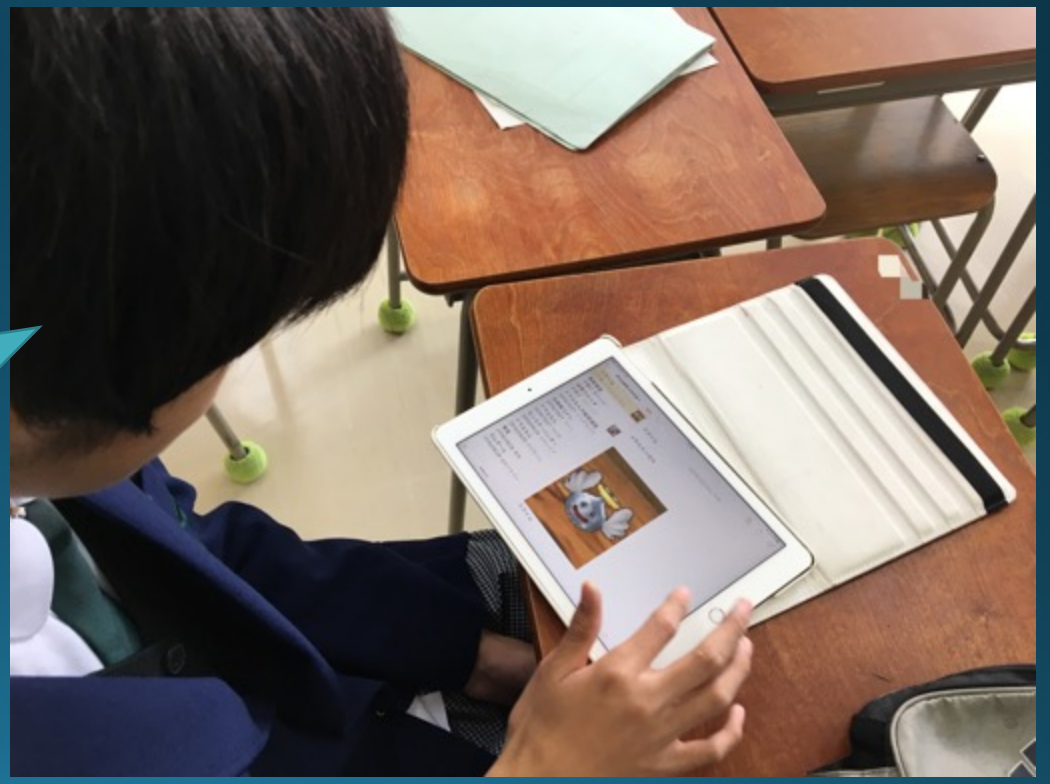
彼の中にマイ言葉辞典が書くことを助けるツールとして存在し始めた。



自分でマイ言葉辞典を使い始めた

彼が書きたい言葉を忘れても大丈夫なように
自分で入力し始めた。

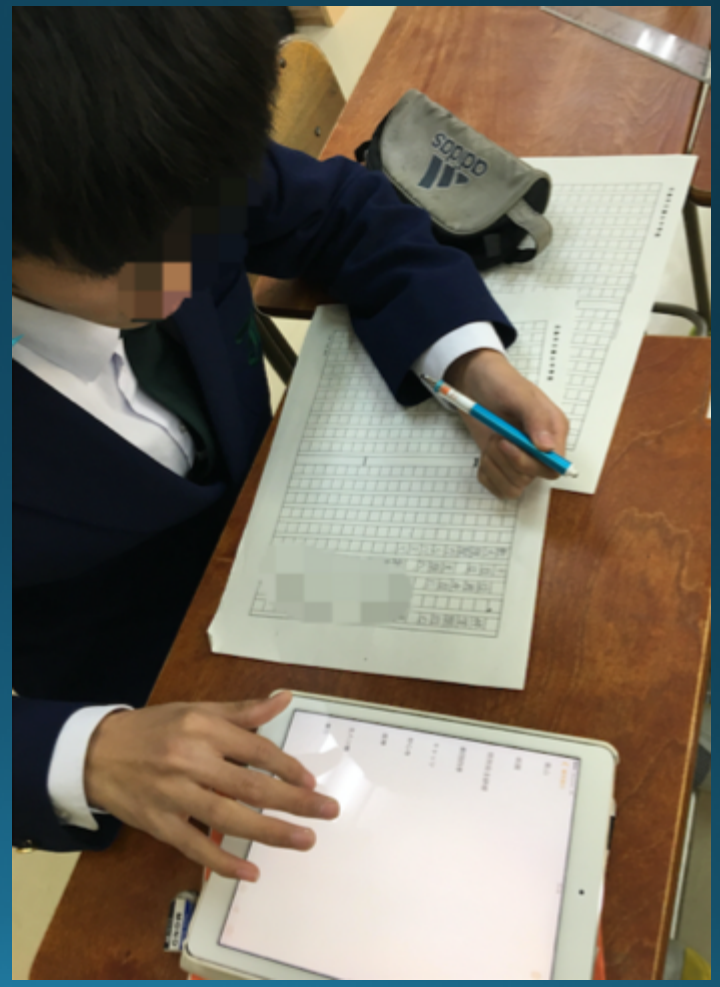
入れといたら便利じゃけ、ここに入れとこう！



自分でマイ言葉辞典を使い始めた

修学旅行の作文でも

え～っと、ここに
入れてあったはず！



話題の種を使って
話し伝える喜びを感じた

「めんどい」が口癖で、夏休みには自宅で、iPhoneを充電が切れたまま放置していた彼だが、９月以降、iPhoneが彼の「話題の種」になってから、彼の必須アイテムになっている。

「話題の種」を使って会話する楽しさを味わった。

転入前、お別れのスピーチが嫌で
「なんで転校させるんや」と母親に
キレた彼

↓

力作の動画を見てもらいたくて、動
画の紹介スピーチを頑張った

↓

話しても大丈夫という安心感・自信を持った

冬休み前の懇談で

お母さんのコメント

今の様子にびっくりしています。

前の学校では、支援学級でも無口で話さなかったんです。「教室で兄弟の会話もない」と言われてました。

しかし・・・

１２月初めの修学旅行は
寡黙に三日間を過ごした彼

慣れない集団では
話す自信がない

恥ずかしいし

何を話していい
かわからんし

うまく聞き取っ
てもらえんかっ
たらどうしよう

話さんでも
大丈夫じゃし

支援学級の外でも話せるようにするには・・・

話しても大丈夫という安心感をどうやって持たせるか

話したいという意欲をどうやって持たせるか

話してみようかという気持ちにつながる自信をどうやって持たせるか

「これがあれば大丈夫」という成功体験の積み重ねをして

これがあれば
書けた！

これを使って
話せた！

「これを持って行こう」という気持ちにつなげていきたい

まずは所属する陸上部の仲間と会話ができるように取り組んではどうか・・・

「話題の種」を使う？

フォーム改善のための写真や動画を使う？

LINEのグループを広げてみる？

などなど・・・

学校には

携帯電話もタブレット端末も持ち込んで
はいけないというルールがあるけれども

「自分にはこのツールが必要なんだ」と、自分で主張しながら
学校という社会の障壁を破っていこうとする彼に育っていってほしい！

そして、次のステージでも、
このツールを自分の武器にしてほしい！

ご清聴ありがとうございました。